

## 黒部市観光振興計画（H19～H26）の検証

黒部市観光振興計画（改訂版）の策定にあたり、前計画の重点プロジェクトについて、その取組状況、成果等について検証します。

- 《重点プロジェクト》
- ①新たな「商品づくり」…………… 着地型旅行商品の開発と販売
  - ②受け入れ地の「人づくり」…………… 人づくりの推進
  - ③しっかりとした「推進体制づくり」…………… 推進体制の構築

### ①着地型旅行商品の開発と販売

#### ◎プログラムの開発と販売

水（山・川・海のつながり）、四季の変化、産業観光など、黒部市ならではの魅力的な各種観光プログラムを開発し、販売する。

#### ■主な取組みの成果

旅行業登録を行った一般社団法人黒部・宇奈月温泉観光局が中心となり、着地型旅行商品の造成を進めた。

特に、新幹線開業に向け、関西電力、黒部峡谷鉄道、富山県、観光局などが連携し実現した、黒部峡谷パノラマ展望ツアーは大変好評である。

- ・黒部峡谷パノラマ展望ツアー（12,383人）
- ・YKKセンターパーク（25,914人）
- ・黒部川ラフティング（3,091人）

#### ◎専門ガイド等の育成

ガイドやインタープリターなど専門的な力量をもった人材の養成を強める。

#### ■主な取組みの成果

清水の里「生地」を案内する黒部観光ガイドが中心となり、研修会の開催会を通じたレベルアップに努めたほか、ガイドの有料化など、ガイド団体のレベルアップが図られた。

また、観光ガイド連絡協議会が設立され、ガイド団体相互の情報交換、合同での先進地視察が実施されている。

- ・黒部観光ガイドの有料化、観光ガイド連絡協議会の設立
- ・パノラマ展望ツアー案内人等の養成

#### ◎黒部満喫モニターツアーの催行

黒部市の魅力を満喫してもらう会員制のモニターツアーを催行する。

## ■主な取組みの成果

黒部・宇奈月温泉観光局が中心となり、日本一危険(?)な温泉へ行くツアーや地獄であじわう極楽ツアーなどが実施されている。

- ・プレDC (エクスカーション) において、ツアーを提案
- ・観光圏事業においてモニターツアーを実施

## ②人づくりの推進

### ◎シンポジウム等の開催

観光振興計画の内容を広く市民に知ってもらうため、シンポジウムなどを通じ、ガイドやインタープリターなど専門的な力量をもった人材の養成を強める。

## ■主な取組みの成果

人材の養成を念頭に置いた、計画的なシンポジウムは、開催されなかったが、パノラマ展望ツアー実施に向けた“黒部峡谷おもてなし講座”が平成26年度に開催された。

### ◎「観光まちづくり塾(仮称)」の開設

塾を開設し、観光まちづくりの基礎知識から、観光資源の評価、旅行商品の企画など幅広い能力をもった人材を養成する。

## ■主な取組みの成果

取組みが不十分であった。

## ③推進体制の構築

### ◎観光協会の一元化

観光振興の中核団体として観光協会の早期一元化を図り、新市観光の一体的な推進を図る。

## ■主な取組みの成果

観光協会の一元化から更に取組みを進め、平成23年度に一般社団法人黒部・宇奈月温泉観光局を設立し、旅行業登録を行った。

- ・H20.4.1 観光協会の合併
- ・H23.4.5 一般社団法人黒部・宇奈月温泉観光局の設立

### ◎企画コアグループ会議(仮称)の設置

着地型旅行商品の開発など、早急に具体化が求められる重点プロジェクトの内容等を検討するため、企画組織を組織し、計画の速やかな推進を図る。

## ■主な取組みの成果等

取組みが不十分であった。

黒部・宇奈月温泉観光局を中心とした組織立ち上げについて、引き続き検討が必要である。

### ◎観光まちづくり推進協議会（仮称）の設立

産官民の密接な連携、協働により、観光振興とまちづくりを一体的に推進するため、関係団体・個人等からなる協議会を設立する。

#### ■主な取組みの成果等

取組みが不十分であった。

組織立ち上げについて、引き続き検討が必要である。

### ◎広域観光の推進

広域観光を推進するため、組織体制の整備を進める。

#### ■主な取組みの成果

にいかわ観光圏、新川地域観光開発協議会、北陸新幹線停車駅都市観光推進会議など、北陸新幹線開業に向け、連携が促進された。

・ H21. 2. 9 一般社団法人富山湾・黒部峡谷・越中にいかわ観光圏協議会の設立